



# 令和3年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年8月6日

上場会社名 北野建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1866 URL <http://www.kitano.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 北野 貴裕

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 塚田 美一

TEL 03-3562-2331

四半期報告書提出予定日 令和2年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	14,879	6.9	248	45.8	349	36.5	215	39.9
2年3月期第1四半期	13,917	32.6	457	75.3	550	70.4	358	71.0

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 314百万円 (43.3%) 2年3月期第1四半期 219百万円 (77.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	34.68	
2年3月期第1四半期	56.98	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期第1四半期	59,765	33,950	56.0	5,386.73
2年3月期	56,961	34,260	59.3	5,435.92

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 33,463百万円 2年3月期 33,770百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		0.00		100.00	100.00
3年3月期					
3年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

令和3年3月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により現段階で合理的な算定を行うことが困難なことから未定とし、記載していません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表するように努めます。

## 3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を現段階で合理的に算定することが困難なことから未定とし、記載していません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表するように努めます。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期1Q	6,836,853 株	2年3月期	6,836,853 株
期末自己株式数	3年3月期1Q	624,650 株	2年3月期	624,429 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期1Q	6,212,282 株	2年3月期1Q	6,292,454 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、前期末から引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。感染症拡大防止のために緊急事態宣言が4月7日に7都府県に発令され、その後4月16日に全都道府県に拡大されました。緊急事態宣言自体は5月25日に全都道府県で解除となりましたが、その後も新型コロナウイルス感染症は収束には至らず、第2波襲来に対し予断の許されない状況が続いています。このコロナ禍により国内外の経済活動は停滞を余儀なくされ、特に国内では観光業、サービス業、飲食業、小売業を中心に大きな打撃を受けています。

当社グループが主に事業を展開している建設業界におきましては、コロナ禍の影響は顕在化しておりませんが、今後、先行きの不透明感によって企業の設備投資意欲が減退することは大きな懸念材料となっています。また、連結子会社、特にホテル事業においては集客面においてコロナ禍の影響を直接的に被っており、厳しい経営環境となっています。

当社グループのセグメントの実績は次の通りです。

なお、利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## (建設事業)

当第1四半期連結累計期間における建設事業の業績につきましては、受注高186億60百万円、売上高144億4百万円、セグメント利益4億56百万円となりました。

## (ゴルフ場事業)

ゴルフ場事業の業績につきましては、売上高38百万円、セグメント損失17百万円となりました。

## (ホテル事業)

ホテル事業の業績につきましては、売上高2億9百万円、セグメント損失1億95百万円となりました。

## (広告代理店事業)

広告代理店事業の業績につきましては、売上高2億38百万円、セグメント損失2百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ28億3百万円増加の597億65百万円となっています。主な変動要因としては、「現金及び預金」および「未成工事支出金」の増加によるものです。負債の部に関しては「未成工事受入金」の増加により、前連結会計年度末に比べ31億13百万円増加の258億14百万円となりました。純資産の部に関しては、主に「利益剰余金」の減少により、前連結会計年度末に比べ3億9百万円減少の339億50百万円となっています。これらにより当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は56.0%となっています。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の業績予想については、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期が不確実であり、現時点で合理的に算定することが困難なことから、前回発表（令和2年5月14日）に引き続き、未定としています。今後、このような影響が合理的に算定可能となった段階で、速やかに開示するように努めます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,425,800	10,812,684
受取手形・完成工事未収入金等	14,753,988	14,251,639
有価証券	24,006	—
販売用不動産	3,260,938	3,260,938
未成工事支出金	1,029,202	1,747,748
開発事業等支出金	67,326	67,326
その他のたな卸資産	59,913	57,690
その他	2,322,310	2,928,623
貸倒引当金	△33,451	△29,968
流動資産合計	30,910,035	33,096,681
固定資産		
有形固定資産		
土地	10,032,776	10,032,776
その他	19,511,217	19,931,117
減価償却累計額	△11,501,123	△11,514,861
有形固定資産合計	18,042,870	18,449,032
無形固定資産		
無形固定資産	233,611	221,774
投資その他の資産		
投資有価証券	5,534,260	5,710,117
長期貸付金	65,541	65,157
退職給付に係る資産	569,428	604,413
繰延税金資産	51,155	51,791
その他	1,588,912	1,599,225
貸倒引当金	△33,850	△33,120
投資その他の資産合計	7,775,448	7,997,585
固定資産合計	26,051,931	26,668,392
資産合計	56,961,966	59,765,074

(単位:千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,979,922	12,336,290
未払法人税等	60,861	147,115
未成工事受入金	4,972,857	6,486,824
賞与引当金	284,253	517,710
その他の引当金	126,366	72,690
その他	1,226,305	3,167,514
流動負債合計	19,650,566	22,728,146
固定負債		
退職給付に係る負債	60,742	56,330
会員預託金	1,950,000	1,925,100
繰延税金負債	749,892	846,978
その他	290,430	258,125
固定負債合計	3,051,066	3,086,535
負債合計	22,701,632	25,814,681
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,116,491	9,116,491
資本剰余金	3,188,628	3,188,628
利益剰余金	22,201,151	21,795,351
自己株式	△1,918,211	△1,918,756
株主資本合計	32,588,060	32,181,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,132,882	1,258,832
繰延ヘッジ損益	△25,528	△577
為替換算調整勘定	166,083	137,953
退職給付に係る調整累計額	△91,238	△114,445
その他の包括利益累計額合計	1,182,198	1,281,762
非支配株主持分	490,074	486,915
純資産合計	34,260,333	33,950,393
負債純資産合計	56,961,966	59,765,074

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	12,621,567	14,267,472
兼業事業売上高	1,295,810	611,995
売上高合計	13,917,378	14,879,467
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	11,388,494	13,010,694
兼業事業売上原価	919,894	540,676
売上原価合計	12,308,389	13,551,371
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	1,233,073	1,256,777
兼業事業総利益	375,916	71,318
売上総利益合計	1,608,989	1,328,095
販売費及び一般管理費	1,151,351	1,079,900
営業利益	457,637	248,195
<b>営業外収益</b>		
受取利息	3,912	4,239
受取配当金	79,994	84,698
会員権引取差額	14,992	15,745
その他	3,215	11,087
営業外収益合計	102,114	115,770
<b>営業外費用</b>		
支払利息	6,255	14,300
為替差損	886	—
その他	2,475	354
営業外費用合計	9,617	14,655
経常利益	550,135	349,311
<b>特別損失</b>		
固定資産処分損	202	0
特別損失合計	202	0
税金等調整前四半期純利益	549,932	349,311
法人税、住民税及び事業税	16,087	125,196
法人税等調整額	172,051	9,362
法人税等合計	188,139	134,559
四半期純利益	361,793	214,751
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,247	△691
親会社株主に帰属する四半期純利益	358,545	215,442

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	361,793	214,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△129,727	125,965
繰延ヘッジ損益	—	24,951
為替換算調整勘定	△21,236	△28,233
退職給付に係る調整額	8,413	△23,207
その他の包括利益合計	△142,551	99,475
四半期包括利益	219,242	314,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	216,253	315,006
非支配株主に係る四半期包括利益	2,988	△779



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	13,005,936	75,776	504,763	330,901	13,917,378	—	13,917,378
セグメント間の内部 売上高又は振替高	192	1,622	579	11,412	13,805	△13,805	—
計	13,006,128	77,398	505,342	342,313	13,931,184	△13,805	13,917,378
セグメント利益 又は損失(△)	458,587	9,824	△25,639	7,981	450,753	6,884	457,637

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額6,884千円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間(自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	14,403,958	37,712	208,939	228,856	14,879,467	—	14,879,467
セグメント間の内部 売上高又は振替高	295	863	142	10,045	11,346	△11,346	—
計	14,404,253	38,576	209,082	238,901	14,890,814	△11,346	14,879,467
セグメント利益 又は損失(△)	456,738	△17,337	△195,564	△2,488	241,348	6,847	248,195

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額6,847千円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 3. その他

生産、受注及び販売の状況

提出会社単独の事業の状況は、以下のとおりです。

## ①建設事業部門

## ◆受注工事高、完成工事高、繰越工事高

期別	区分	期首繰越工事高 (千円)	期中受注工事高 (千円)	計 (千円)	期中完成工事高 (千円)	期末繰越工事高 (千円)
前第1四半期累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	建築工事	51,466,995	9,552,884	61,019,879	10,664,903	50,354,976
	土木工事	9,011,434	3,954,254	12,965,689	1,956,664	11,009,024
	計	60,478,430	13,507,138	73,985,569	12,621,567	61,364,001
当第1四半期累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)	建築工事	52,560,468	15,866,522	68,426,991	11,913,163	56,513,827
	土木工事	11,909,291	2,794,056	14,703,348	2,354,308	12,349,039
	計	64,469,760	18,660,579	83,130,339	14,267,472	68,862,867
前事業年度 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)	建築工事	51,466,995	49,629,200	101,096,196	48,535,727	52,560,468
	土木工事	9,011,434	11,773,892	20,785,327	8,876,035	11,909,291
	計	60,478,430	61,403,092	121,881,523	57,411,763	64,469,760

(注) ・ 上記金額には消費税等は含まれていません。

- ・ 前事業年度以前に受注した工事で契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額を含めています。したがって、期中完成工事高にもかかる増減額が含まれます。
- ・ 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致します。

## ◆受注工事高

工事の受注方法は、特命と競争に大別されます。

期別	区分	特命 (%)	競争 (%)	計 (%)
前第1四半期累計期間 自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日	建築工事	16.9	83.1	100.0
	土木工事	2.0	98.0	100.0
	計	12.6	87.4	100.0
当第1四半期累計期間 自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日	建築工事	65.4	34.6	100.0
	土木工事	6.7	93.3	100.0
	計	56.6	43.4	100.0

(注) 百分比は請負金額比です。

## ◆完成工事高

期別	区分	官公庁 (千円)	民間 (千円)	合計 (千円)
前第1四半期累計期間 自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日	建築工事	433,662	10,231,241	10,664,903
	土木工事	1,229,507	727,157	1,956,664
	計	1,663,169	10,958,398	12,621,567
当第1四半期累計期間 自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日	建築工事	1,125,095	10,788,068	11,913,163
	土木工事	1,400,620	953,688	2,354,308
	計	2,525,715	11,741,757	14,267,472

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。

## ◆繰越工事高 (令和2年6月30日現在)

区分	官公庁 (千円)	民間 (千円)	合計 (千円)
建築工事	10,977,995	45,535,832	56,513,827
土木工事	10,442,626	1,906,413	12,349,039
計	21,420,621	47,442,246	68,862,867

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。